

事務事業名		生ごみ処理機器購入費補助事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		環境課		H28係等名	廃棄物対策係		H27係等名	廃棄物対策係	
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
		施策	56	廃棄物の減量と適正処理					
目的	対象(誰・何を)	・飯田市の一般家庭(生ごみ収集地区を除く)						指標名及び単位	27年度数値
	意図(どうい状態にするか)	・家庭から出される生ごみを堆肥化することにより、家庭で利用できるよう再資源化する。或いは処理機器で減量化して市の収集に排出する。						対象指標	飯田市の世帯数(生ごみ分別収集参加町内を除く) (4月1日現在) 36494
	向上させたい上位施策の成果指標	ごみ収集量							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	生ごみ処理機器の普及率 生ごみ処理機器購入世帯数(累計)／飯田市世帯数(%)			21.3	19.7	21.1	-	
	成果指標	生ごみ処理機器購入申請件数累計			7612	7180	7508	-	
	定性目標								
事業概要	生ごみ処理機器の購入費の一部補助を行い、家庭から排出される生ごみの減量を図る。 (購入金額の半額補助、補助金の上限2万円) 1 家庭から排出されるごみの減量化の推進								
事業内容				名称			活動指標		
27年度事業内容	1 (1) 家庭から排出される生ごみの減量 ア 生ごみ処理機器購入費補助金交付 イ 補助制度の広報活動(広報掲載、ケーブルTV、いいだFM、ウェブサイト)			1 (1) ア 補助件数 イ 広報活動媒体数			1 (1) ア 79件 イ 2媒体		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		1,988	2,262	1,378	2,014	(そ)ごみ処理手数料			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		1,740	1,966	1,199	1,806				
一般財源		248	296	179	208				
人件費計(千円)②		1,216		1,430					
正規職員所要時間		340		400					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		3,204	2,262	2,808	2,014				
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成26年度と比べて件数は減少したものの、生ごみの排出抑制及び減量に向け、一定程度の支援ができた。								
改革改善の考え方	①問題点	さらなるごみの排出抑制及び減量に向けた支援							
	②改革提案	市民への周知を図り、継続してごみの排出抑制及び減量に取り組む。							